



資料館だより

目次 ▶ ① …企画展 ② ③ …事業報告 ④ …事業予定 ⑤ …明珍鉄工所、開館カレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について



- 感染の状況によって掲載のイベントが中止になることがあります。
- 発熱や咳など風邪のような症状がある方のご来館・ご参加はご遠慮ください。
- ご入館・ご参加時には三密を避け、マスクの着用をお願いします。
- ご入館時に緊急時の連絡・確認等のため、連絡先などのご記入についてご協力をお願いします。
- 感染防止のため、手指の消毒の徹底をお願いします。
- 館内での密集を防ぐため、一時的に入場制限をさせていただく場合があります。

企画展 「石の魅力展」

展示期間：7月2日(土)～9月4日(日) 場所：郷土資料館 特別展示室

皆さんはどのような石に興味を持たれますか？ 幼いころに道に落ちていたきれいな石を宝物のようにしていた方もおられるのではないのでしょうか。中には大人になり、鉱物フェアなどでコレクションを増やす方もおられると思います。石と言っても、岩石や鉱物、鉱物の中には宝石に分類される貴石や半貴石があります。その利用方法も、古くは矢じりなどの生活用品に加工し、現在では宝飾品やパワーストーンとし

て身に着けるもの、工業製品に使われるものなど様々です。このように、石と人間は切っても切り離せない関係なのです。石の魅力展では、寄贈された南極の岩石や様々な産地のオパール、原石、遺跡から見つかったネックレスなど、原石から加工品まで色々な物を展示いたします。動物や植物と同じように、石も一つとして同じものはありません。この展示を通じて、石により興味を持ってい

ただき、様々な石と出会っていたらと思えます。ぜひ見学にお越しください。



▲ 柏木B遺跡の連珠

事業報告

4月

- 16日～5月22日…金属製品と保存科学の世界
- 4月29日～5月8日…五月人形の展示・昔の道具体験

5月

- 21日…カリンバ土曜講座①
- 28日…史跡カリンバ遺跡環境整備・自然観察会

6月

- 11日…歴史の道散策会
- 18日…アイヌ文化学習見学会
- 19日…アイヌ文化マスター事業①

企画展「金属製品と保存処理の世界」 第1回カリンバ土曜講座

4月16日～5月22日

展示は4月16日から5月22日まで資料館の特別展示室で開催しました。令和元年から3年度までに保存処理した擦文～アイヌ文化期の金属製品22点と解説パネルを展示し、延べ724名が観覧されました。5月21日には当館学芸員の杉浦正和が講座「金属製品と保存処理の世界」を行い、20名が参加しました。保存科学という少し難しい内容でしたが、多くの方が熱心に聞きいて下さいました。



▲企画展の様子

史跡カリンバ遺跡環境整備

5月28日

5月28日(土)に16回目となる史跡のごみ拾いと7回目となる花植えを行いました。当日は、黄金南町内会・黄金南げんき会を始めとする近隣住民の方々、カリンバの会、北海道文教大学の教員と学生の皆様及び恵庭市教育委員会職員など約30名に参加していただきました。ごみは40L

のボランティア袋が約10袋集まりました。その後、史跡の花壇3か所で、マリーゴールドやサルビアなど240株の花植えを行いました。参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。



▲文教大の学生さんも参加してくれました

自然観察会

5月28日

黄金地区カリンバ自然公園とその周辺で、自然観察会を開催しました。

北広島市で北海道自然保護監視員を務める森下徹さんを講師にお招きし、小学生2名を含む総勢20名が1時間半の散策を楽しみました。

この時期はちょうど野鳥の子育て真っ最中。巣で待つヒナにせっせと餌を運ぶ親鳥たちの健気な姿に感心させられたり、カラスとチゴハヤブサの攻防を目の当たりにしたり、必死で生きる森の生きものたちに出会うことができました。

また、ここは国指定史跡カリンバ遺跡のある場所です。遺跡案

内板の前では、郷土資料館の史跡整備担当長町主査からカリンバ遺跡について説明があり、参加者のみなさんからは、多くの質問が寄せられていました。街なかの素晴らしい環境の中で自然と歴史に接することができ、改めて古来、多くの人が往来する住みやすい場所だったことを実感する機会となりました。



▲自然観察会の様子

歴史の道散策会

6月11日

雨が降ったり止んだりの不安定な天候の中、3年ぶりに散策会を開催しました。市道恵庭線泉町・漁町地区の約1.5kmのコースを傘をさして歩きました。漁村いづりむら帷宮碑や御膳水跡碑などの石碑の他、かつての街並みの写真や昔の地図を見ながら往時の様子にしばし思いを馳せました。雨を気にしながらの散策でじっくり手持ちの資料を見ながらというわけには行きませんでした。14名の参加者のみなさんと楽しく歩くことができました。



アイヌ文化学習見学会 (平取・新ひだか町)

6月18日

6月18日(土)に25名の市民が参加し、バスで平取町と新ひだか町に行きアイヌ文化を学習しました。平取町立二風谷アイヌ文化博物館では広岡学芸員に、新ひだか町博物館、アイヌ民俗

博物館、シベチャリチャシ跡、メナチャシ跡では齊藤館長にそれぞれ解説をしていただきました。シャクシャインゆかりのシベチャリチャシ跡とシャクシャインと対立したオニビシゆかりのメナチャシ跡の見学では、齊藤館長からパネルを使って詳しいご解説をいただき、参加者の方も熱心に

聞き入っていました。



▲シベチャリチャシ跡

事業予定



7月 ●2日～9月4日…石の魅力展 ●3日…アイヌ文化マスター事業② ●9日…カリンバ土曜講座②
●10日…レコード鑑賞会 ●23日…第9回カリンバまつり ●24日…アイヌ文化学習見学会
●漁川の生きもの観察会

8月 ●2日～25日…戦争資料展 ●6、7日…アイヌ文化マスター事業③

9月 ●4日…アイヌ文化マスター事業④ ●10日…カリンバ土曜講座③

第9回カリンバまつり

7月23日(土)に郷土資料館で「カリンバまつり」を開催します。今年も資料館と北海道文教大学共同研究ENIWA学の共催で行い、注目は資料館の中庭で行う朗読劇です。詳細は右記のとおりです。その他に土器作りやまが玉作りも行います(詳細は市の広報やHPをご覧ください)。皆様の参加をお待ちしております。

朗読劇

「銀河鉄道とカリンバの夜のために」

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」に登場する人物たちが、カリンバの上空を旅するオリジナル朗読劇で、10メートルの巨大ベンガラ染め5本を背景に上演します。3000年前のカリンバの人々も登場します。はるかな時の流れを感じていただければ幸いです。

時間 18時～18時40分

朗読 北海道文教大学共同研究
ENIWA学の皆さん

申込 朗読劇は不要

第2回カリンバ土曜講座

当館の学芸員大林千春が企画展「石の魅力」に合わせて、「島松軟石の建物について」と題した講座を7月9日(土)に行います。島松軟石の成り立ちやそれを使用した建物についてスライドを用いてわかりやすくお話しします。まだ若干の空きがございますので、ぜひお申し込み下さい。



ウポポイへ行こう！(アイヌ文化学習見学会)

市内在住または市内の学校に通う小学生～大学生を対象に募集し、白老町の国立アイヌ民族博物館(ウポポイ)でアイヌ文化を学びます。皆様のご参加をお待ちしています。詳細は市HPをご覧ください。

日付・行程 7月24日(日)

8:50 恵庭市役所前集合、出発
10:00～12:00 国立アイヌ民族博物館・伝統芸能上演鑑賞等見学
12:00～15:00 再度博物館入館又は完全自由見学
15:10 出発
16:00 到着・解散

対象・定員 市内在住または市内の学校に通う小学生～大学生・専門学校生・25名(先着順)

費用 小中学生は無料、高校生は入館料600円、一般は入館料1,200円

申込期間 7月20日(水)まで

明珍鉄工所

市道恵庭線泉町に建つ鉄工所です。明珍家は代々仙台藩家老の片倉家に仕える甲冑師の家でした。明治維新を機に北海道登別へ移住、その後札幌へ移り、明治30(1897)年、現在地で鉄工所を開業しました。それから5代125年の間、農機具や造材用具、馬車や馬櫓の製造など恵庭の産業と生活を支えてきましたが、今年6月、その歴史に幕を下ろすこととなりました。

このたび明珍鉄工所のご厚意により、恵庭だけでなく北海道の産業史上貴重な資料であることから鉄工所で使用していた道具類の一部をご寄贈いただくこととなり、北海道博物館、北海道開拓の村、当館で保存させていただきますこととなりました。

ご寄贈いただきました資料は、来年1月の新収蔵資料展でご紹介いたします。

▼明珍鉄工所 6月撮影



郷土資料館 開館カレンダー



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 毎週月曜日が**休**館日です。
…▶ただし、月曜日が休日の場合、**開館日**です。その場合、振替となり火曜日、水曜日が**休**館日となります。
- 休日は**開館日**とし、翌日が**休**館日になります。
…▶ただし、土曜日、日曜日にあたる場合は、**開館日**です。
- 毎月最終金曜日は、資料整理のため**休**館日となります。
- 年末、年始の**休**館日は、12月28日～1月3日です。

休館日の詳細



編集後記

遂に「ガーデンフェスタ北海道2022」が開催されました(7月24日まで)。第2駐車場からメイン会場とは逆方向へ進むと当資料館があります。ほぼ同距離ですので、ついでに立ち寄ってもいいですね! (よ)

資料館だより No.58 2022年7月1日発行

発行 恵庭市郷土資料館 住所 〒061-1375 恵庭市南島松157-2 TEL/FAX 0123-37-1288

開館時間 午前9時30分～午後5時 入館料 無料